篠崎 宏

1. 授業の概要(ねらい)

2003年にスタートしたビジットジャパンキャンペーン以降、国、自治体が一体となって観光振興を推進、新型コロナ発生までは順調にインパウンド観光客を伸ばしていました。この講義は、その中核となる国や自治体の観光政策について学びま す。あわせて都道府県市町村の観光政策について具体的事例を学びます。講義は教員が一方的に話すだけではなく、ディ スカッションを交えて行います。全体概要を把握するためにも通年での受講が望ましいです。

- *必要に応じて関係者をゲスト講師として招聘します。 *観光政策の課題や方向性について議論を行います。
- *不定期にミニテストを実施する場合があります
- *一部の講義をオンラインで実施する場合があります。

2. 授業の到達目標

具体的な到達目標は下記の通りです。

- ①2000年以降の国の主な観光政策について説明をすることができる
- ②都道府県市町村の観光政策を具体的に説明することができる ③市町村の観光政策を具体的に説明することができる
- ④新しい資本主義やサステイナブルコミュニティや環境再生について説明することができる
- ⑤観光政策について課題を指摘して代替案の方向性を示すことができる。
- 3. 成績評価の方法および基準
- ①授業への参加、理解度、姿勢等(到達目標①、②、③、④、⑤) 30%
- ②中間試験(到達目標①、④、⑤) 35% ③期末試験(到達目標②、③、④、⑤) 35%
- 4. 教科書·参考文献

参考文献

国土交通省 観光白書 インターネットから無料ダウンロードできます。

各都道府県市町村 各都道府県および市町村の観光計画、事業計画 インターネットから無料ダウンロードできます。

5. 準備学修の内容

- ・配布資料や参考文献の読み込み
- ・前回の授業の復習
- ・ディスカッションテーマの事前学修

6. その他履修上の注意事項

- ・欠席および公欠の扱いは大学の規定に従います。
- ・準備学修に必要な資料はその都度紹介します。

7. 授業内容

オリエンテーション 【第1回】

2000年以降の国の観光政策① 観光立国実現に向けたアクション・プログラム 【第2回】

2000年以降の国の観光政策② インバウンド観光 【第3回】 2000年以降の国の観光政策③ 観光地域づくり 【第4回】 2000年以降の国の観光政策④ 観光産業の高度化 【第5回】 2000年以降の国の観光政策⑤ 観光人材の育成 【第6回】

【第7回】 新しい資本主義の方向性

前半総括と中間試験 【第8回】

サステイナブルコミュニティと地域再生 【第9回】

都道府県観光政策事例① 北海道 【第10回】

都道府県観光政策事例② 沖縄県 【第11回】

【第12回】 市町村観光政策事例① 富山県南砺市

【第13回】 市町村観光政策事例② 沖縄県宮古島市

【第14回】 後半総括と期末試験

【オンディマンド講義】中央省庁間の観光政策連携 【第15回】